二〇二〇年 年頭にあたり

松前町長
石山英雄

新年明けましておめでとうございます。
令和二年の新春を謹んでお慶び申し上げます。

令和2年は「東京２０２０オリンピック・パラリンピック」が開催されます。「日本」「東京」「北海道」がどんな一年になるのか、非常に楽しみにしております。町民の皆さまも想像してみてはいかがですか。

振り返りますと昨年は台風19号の猛威にさらされ、各地で河川の氾濫等による浸水被害が相次ぎ、姉妹都市の福島県伊達市も大きな被害を受けております。

幸い人的被害はありませんでしたが、その悲惨な現状を目の当たりにし、町を守る難しさを痛感しました。

町民の皆さまも、自然災害に対する意識を高め、いざという時の備えを心がけて頂きたいと思います。

さて、今年は「子年」、干支の始まりということで、未来への可能性や繁栄の象徴など「挑戦」や「期待」を感じさせる年と言われています。

松前町においても新しい挑戦として「肉牛（にくうし）改良センター」の本格的始動や、「松前町総合計画」もスタートから3年目を迎え、「生活満足度の高いまち」の実現に向けた、活気あるまちづくりを着実に進めることで、人口減少に歯止めをかけ、将来の希望につなげていきたいと思います。

力強く前進する「松前町」！

に向けて、気持ちも新たに頑張ります。

この一年、まちの安寧と町民の皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

松前町議会議長
伊藤幸司

新年明けましておめでとうございます。

令和2年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表いたしまして、ご挨拶を申し上げます。町民の皆さまには、常日ごろより町議会に対するご理解と多大なるご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

昨年6月、任期満了に伴う町議会議員選挙が行われました。昭和29年に現在の松前町が誕生して以来、初めて無投票により当選が決まりました。近年における少子高齢化の進行や地方で加速する人口減少の影響もあって、議員のなり手不足が指摘されています。当町議会においても、多様な人材確保のための環境整備を図るとともに、町民に、より開かれた議会となるよう、議会活動の活性化に向けた取り組みを進めるため、「議会改革に関する調査特別委員会」を設置しました。今後、町民の皆さまのご意見を拝聴し、さらに全国的な町村議会の傾向や将来の方向性を調査しながら、課題解決のため努力してまいります。

さて、時代は平成から令和へと変わり、社会、経済、環境等が大きく変化しつつあります。少子高齢化、東京一極集中が進み、地方が抱える課題は多く、その中において、町の担い手対策は急務であり、安定した雇用の創出、地方への新しい人の流れなど、国が進める地方創生の推進をより強固なものにしていく必要があります。一方で、国が検討を進めている公的病院の統合再編については、地方の実情を無視した内容であり、地域医療の確保に向け、全国や全道の議長会とも連携し、取り組みを進めてまいります。また、近年、全国で台風等自然災害による被害が多数発生し、町民の生命と財産を守る防災対策も重要な課題であります。

今後とも諸課題に対し議論を重ね、町民の皆さまが安心して暮らせる町づくりの実現に向け、懸命に努めてまいります。

この一年が皆さまにとって、幸多き年となることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

松前町教育委員会教育長
宮島武司

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまには、常日頃より教育の推進にあたり、温かいご理解とご協力を賜り心から厚くお礼を申し上げます。

昨年は、小中9年間の教育活動を進める小中一貫教育「松前学園」と学校と保護者、地域の皆さんが協働で子どもたちの成長を支えるコミュニティ・スクール（学校運営協議会）が2年目を迎えました。

学力の向上では、小中学校とも全国平均を上回る教科もあり、取り組みの成果が確実に実を結んできています。

小学校から高校までの一貫教育は10年目を迎え、松前高校では、「文化部のインターハイ」と呼ばれる「全国高等学校総合文化祭」の書道部門に北海道代表として4人目を2年連続で輩出しています。

ふるさと学習では、「松前神楽鑑賞会」や「郷土料理の実習」、「自然体験学習」等を通して、郷土松前への理解を深めています。

また、昨年は大雨による災害が多く発生し、姉妹都市の福島県伊達市も多大なる被害を受けました。松前中学校の生徒からは、励ましの手紙などを送り、市長を始めとして多くの方から感謝の言葉を頂きました。

災害支援で派遣された役場職員からは、帰町後、児童生徒に対し、災害の恐ろしさが報告され、皆真剣に話に聞き入り、命を守るために家族で避難方法を再確認する重要性や、自分たちのまちの防災について質問するなど、改めて「防災教育」の大切さを考えさせられました。

引き続き、子供たちが安心して学校生活が送れるよう、良好な教育環境と学習環境を確保してまいります。さらに、文化・スポーツ・芸術の振興などニーズに応じた環境づくりに取り組むとともに、国の重要無形民俗文化財である「松前神楽」を松前町の歴史とともに町内外に発信してまいります。

新年が皆さまにとりまして、平穏で幸多き年でありますよう、心からご祈念申し上げご挨拶といたします。